



ウイトラレポート 2011年9月号

「 M2M ビジネスの現状 」

はじめに

M2M (Machine-to-Machine) 通信は先月も取り上げたのだが現在まだ市場規模はわずかではあるが将来的に大きく広がる可能性を秘めている。M2M はモバイル通信のすそ野を大きく広げ、モバイル通信がヒトだけでなく産業界全体のインフラとなる可能性を秘めている。

今回は M2M の標準化動向を中心に調べたが、今回は前回に引き続き、M2M の具体的な取り組みについて、モジュールや端末の現状及び海外のオペレータの動きを中心に調査する。